

石綿含有分析調査業務委託仕様書

1 業務名称

京都コンサートホールにおける石綿含有分析調査業務委託

2 調査対象施設概要

- (1) 施設名称 京都コンサートホール
- (2) 所在地 左京区下鴨半木町1番地の26
- (3) 施設用途 劇場
- (4) 施工年 平成7（1995）年

3 履行期間

契約の日の翌日から令和8年11月30日

4 業務の目的

「2 調査対象施設概要」に示す施設の工事を行うにあたり、工事範囲において使用されている建材に石綿が含有している可能性があるため、分析調査により含有の有無を明らかにすることを目的とする。

5 業務内容

(1) 資料採取

「7 試料採取の仕様及び位置」に示す採取箇所において、分析調査に用いる試料を採取する。なお、具体的な採取箇所については、作業の安全性等を考慮して選定し、本市監督員の承諾を得て決定すること。また、試料採取にあたっては、施設の運営に影響を及ぼさないよう、施設管理者と日程調整を行うこと。

(2) 採取試料に係る石綿含有分析調査

(1)で採取した試料について、「8 分析調査」に示す方法により分析を行い、石綿の含有の有無を明らかとするとともに、石綿を含有している場合、含有率を明らかとする。

6 調査計画書

試料の採取に着手する前に、以下の項目について書面にて調査計画書を提出すること。

- (1) 試料採取の方法、採取予定箇所
- (2) 試料採取の作業時の安全対策
- (3) 分析の方法、分析機関及び分析に係る技術者の資格の内容
- (4) 試料採取後の補修の有無及び補修を行う場合はその方法

7 試料採取の方法及び位置

(1) 試料採取箇所

試料採取箇所は別紙のとおりとし、詳細な採取位置や試料の量等については、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）」によること。

(2) 試料採取の方法

試料の採取は、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）」及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省水・大気環境局大気環境課）」による。

なお、試料は石綿を含有している可能性があるため、飛散防止対策を行うとともに、防じんマスク等の個人用保護具を着用し、高所で作業を行う場合は、脚立、はしごなどを正しく使用し、必要に応じて、安全帯、保護帽を着用するなど、転落、墜落防止策を十分にとり、安全措置ができない箇所では無理な試料採取は行わないこと。

(3) 試料採取箇所の補修

試料採取を行った箇所は、固化材や接着剤の塗布を行うとともに、簡易な補修を行うこと。試料採取を行うことで漏水の危険が生じる箇所については、補修を行う前に、監督員に補修方法について説明し、承諾を受けること。

8 分析調査

「7 試料採取の仕様及び位置」で採取した全ての試料について定性分析を行い、石綿を含有していると判定された試料については、定量分析を実施すること。

分析方法は、「建材中の石綿含有率の分析方法について」（平成18年8月21日基発第0821002号、最終改正 令和3年12月22日基発1222第17号）に基づくこと。

9 資格要件

(1) 試料採取を行う者の資格要件

試料の採取を行う者の資格要件は、以下のいずれかを満たすものとする。

- a 「建築物石綿含有建材調査者講習登録規程」（平成30年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号。以下「登録規定」という。）第2条第2項に規定する一般建築物石綿含有建材調査者又は同条第3項に規定する特定建築物石綿含有建材調査者
- b 令和5年9月までに一般社団法人日本アスベスト調査診断協会に登録されている者

(2) 分析調査を行う者の資格要件

分析調査を行う者の資格要件は、以下のいずれかを満たすものとする。

- a 「石綿障害予防規則第三条第六項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者等」（令和2年厚生労働省告示第277号）第1条第一号に規定する厚生労働大臣が定める所定の分析調査講習を修了し、修了考査に合格した者

- b 公益社団法人日本作業環境測定協会が実施する「石綿分析技術評価事業」により認定される A ランク若しくは B ランクの認定分析技術者又は定性分析に係る合格者
- c 一般社団法人日本環境測定分析協会が実施する「アスベスト偏光顕微鏡実技研修（建材定性分析エキスパートコース）」の修了者
- d 一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「建材中のアスベスト定性分析技能試験（技術者対象）合格者」
- e 一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「アスベスト分析法委員会認定 JEMCA インストラクター」
- f 一般社団法人日本繊維状物質研究協会が実施する「石綿の分析精度確保に係るクロスチェック事業」により認定される「建築物及び工作物等の建材中の石綿含有の有無及び程度を判定する分析技術」の合格者

10 報告書

試料採取、分析を行った結果を以下の項目について書面にて報告を行うこと。

- (1) 石綿をその重量の 0.1% を超えて含有しているか否か。
- (2) 検体採取及び分析を行う者の資格者証の写し。
- (3) 試料採取前、採取中及び採取後（補修）の状況が判る写真。

11 費用の負担

受注者は、次に掲げる費用を負担するものとする。

- (1) 本委託業務を履行するために必要な業務に係る人員物資の移動、運搬、報告書の作成及び提出に係る費用
- (2) 各種試験検査、写真撮影等に必要な費用
- (3) 試料を採取するための脚立、高所作業車等に係る費用
- (4) 試料採取箇所の補修に要する費用
- (5) 打合せ、調査結果の報告説明等のための本市施設への訪問に伴う交通費
- (6) 本市の施設及び第三者等に損害を与えた場合、復旧に要する費用及び補償

12 準拠法令等

準拠する法令等は以下のとおりとする。なお、準拠する法令等は最新のものとし、本業務の委託期間中に、法令等が改正された場合は、改正後の基準等に準拠すること。

- (1) 大気汚染防止法及び同施行令
- (2) 労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令及び石綿障害予防規則
- (3) 石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）
- (4) 建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省水・大気環境局大気環境課）

13 その他

- (1) 受注者は、業務の履行状況を証する資料を、本市の検収が終了するまで保管するとともに、本市が要求した場合は提出すること。
- (2) 本市は、履行期間中に立ち入り検査を求めることができるものとする。この場合、受注者は本市の立ち入り検査を受け入れなければならない。
- (3) 本仕様書に定めがない事項については、関係法令によるほか、本市の指示によるものとする。

アスベスト調査箇所一覧

階	部屋名	部位	書面確認						含有と疑われる建材の内容	
			竣工年	改修歴		下地材仕様	表面仕様	商品名 (メーカー)		
				施工年	改修図 ヒアリング				建材 レベル	内容
外部	外部階段3	床	1995	-	-	コンクリート	アスファルト断熱防水 +磁器タイル貼り	-	3	アスファルト防水 タイル接着剤
外部	エントランスホール棟	屋上	1995	-	-	コンクリート	塩化ビニール系シート 防水	-	3	接着剤
外部	外部階段1	壁	1995	-	-	コンクリート打放	スタッコ吹付	-	3	塗装
1	倉庫5	天井	1995	-	-	プラスターボード	AEP	-	3	プラスターボード
1	調光操作室1	壁	1995	-	-	ケイ酸カルシウム 板	AEP	-	3	ケイカル板
1	客用男子洗面所2 客用女子洗面所2	壁	1995	-	-	プラスターボード GL工法	AEP	-	3	プラスターボード GL工法プライマー
1	ロビー		1995	-	-		EXP.J	-	不明	耐火帯
1	スロープ	壁	1995	-	-	ケイ酸カルシウム 板	アクリル樹脂系塗装材	-	3	ケイカル板
1	館長室(館長室前 室)	床	1995	-	-	フェルト	ウィルトンカーベッ 敷き	-	3	接着剤
1	宿直室	壁	1995	-	-	プラスターボード GL工法	クロス貼り	-	3	プラスターボード クロス GL工法プライマー
1	宿直室前室	床	1995	-	-		タイルカーベッ敷き	-	3	接着剤
1	防災センター	床	1995	-	-		タイルカーベッ敷き フリーアクセスフロ ア	-	3	接着剤 フリーアクセスフロア
1	ホワイエ1(喫煙 コーナー)	床	1995	-	-	フェルト	タフテッドカーベッ 敷き	-	3	接着剤
1	便所3	壁	1995	-	-		半磁器タイル貼り	-	3	接着剤
1	防災センター	壁	1995	-	-	モルタル	ビニルクロス貼り	-	3	クロス
1	ホワイエ1(喫煙 コーナー)	壁	1995	-	-	プラスターボード	プラスターボード貼 りAEP	-	3	プラスターボード
1	厨房	ビット	1995	-	-		防水モルタル	-	3	防水モルタル
1	警備員室2	壁	1995	-	-	モルタル部プラス ターボード	無機質クロス貼 り	-	3	プラスターボード クロス
1	便所3	床	1995	-	-	アスファルト防水	モザイクタイル貼 り	-	3	アスファルト防水 接着剤
1	ホワイエ用倉庫1	天井	1995	-	-	プラスターボード	岩綿吸音板貼 りAEP	-	3	プラスターボード 岩綿吸音板
1	荷解室	壁	1995	-	-	コンクリート打放	合成樹脂エマル ジョン砂壁状吹 付	-	3	塗装
1	荷解室	巾木	1995	-	-	コンクリート打放	合成樹脂系塗 装	-	3	塗装
1	倉庫5	床	1995	-	-	モルタル	長尺塩ビシート 貼	-	3	長尺シート 接着剤
1	事務用倉庫	床	1995	-	-	モルタル	半硬質ノンアス ベスト塩ビタイ ル貼	-	3	Pタイル 接着剤
1	事務用倉庫	巾木	1995	-	-		半硬質塩ビ巾 木	-	3	巾木 接着剤
共通	給気塔1、2	壁	1995	-	-	コンクリート打放	合成樹脂エマル ジョン砂壁状吹 付	-	3	塗装
共通	階段5、6	床	1995	-	-	フェルト	タフテッドカー ベッ敷	-	3	接着剤
共通	ビット(汚水、消 化、泡消火、EL V、雑排水、冷 却水)	巾木	1995	-	-		防水モルタル	-	3	防水モルタル

※足場設置が必要な箇所は含まない